

普通会計執行状況調書

団体名	香美市
会計名	普通会計

① 地方債現在高

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	計画最終年度 (平成24年度)	計画前年度 (平成19年度)
計画目標値(A)	17,355	17,965	17,944	17,988	17,438	17,051
実績値(B)	16,845	16,600	17,368	16,987	16,027	
乖離値(C) (A-B)	510	1,365	576	1,001	1,411	1,024
乖離率(D) (C/A)	2.9%	7.6%	3.2%	5.6%	8.1%	6.0%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
合計	-	-	-	-	-		
うち、やむを得ない事情	-	-	-	-	-		

② 実質公債費比率

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:%)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	計画最終年度 (平成24年度)	計画前年度 (平成19年度)
計画目標値(A)	14.7	14.2	13.3	12.7	12.4	15.4
実績値(B)	15.4	15.3	14.3	12.0	11.7	
乖離値(C) (A-B)	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 1.0	0.7	0.7	3.7
乖離率(D) (C/A)	-4.8%	-7.7%	-7.5%	5.5%	5.6%	24.0%

(ii) 要因分析

(単位:百万円、%)

係数項目	平成22年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は 準元利償還金に充てられる 特定財源						
普通地方交付税の額の基 準財政需要額に算入され た地方債の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

普通会計執行状況調書

係数項目	平成23年度				やむを得ない事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源						
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成24年度				やむを得ない事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源						
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	
実質公債費比率					再算定比率	

③ 職員数

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:名)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	計画最終年度(平成24年度)	平成21年度計画目標値
計画目標値(A)	396	391	388	383	380	388
実績値(B)	395	387	385	376	375	
乖離値(C)(A-B)	1.0	4.0	3.0	7.0	5.0	13.0
乖離率(D)(C/A)	0.3%	1.0%	0.8%	1.8%	1.3%	3.4%

(ii) 要因分析

計画最終年度における未達成の要因	影響人数(単位:名)					備考	やむを得ない事情
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
合計	-	-	-	-	-		
うち、やむを得ない事情	-	-	-	-	-		

普通会計執行状況調書

④ 改善額

類型	C
----	---

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	120	216	188	287	321	1,132	25.6
実績値(B)	180	94	50	-74	114	364	
乖離値(C) (B-A)	60.0	▲ 122.0	▲ 138.0	▲ 361.0	▲ 207.0	▲ 768.0	338.4
乖離率(D) (C/A)	50.0%	-56.5%	-73.4%	-125.8%	-64.5%	-67.8%	1321.9%

(ii) 要因分析

計画最終年度における未達成の要因	影響額(単位:百万円)						備考	やむを得ない事情
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合計		
新庁舎建設に伴う委託費(市有林伐採、木材搬出・加工・保管業務、化粧金製作、IT設計業務支援)による増加	4	17	20	14		55		18
経済対策・雇用対策事業による増加		174	99	141	56	470		8
定額給付金給付事務による増加		13				13		8
橋梁点検の委託事業による増加		12	12	5	5	34		6
新型インフルエンザ、子宮けいがん、ヒブ、肺炎球菌ワクチン接種事業による増加		2	9	35	20	66		4
総務省の委託事業である緑の分権改革推進事業に伴う委託費の増加			30			30		9
あったかふれあいセンター事業に伴う委託費の増加			9	10	10	29		9
3市共同利用型住民情報システム構築費による増加				56	55	111		18
電算機器(PC)のリースを購入に変更したことによる増加				11	7	18		18
機構改革に伴い地域防災計画の策定による増加				4		4		6
消防庁舎建設及び消防救急デジタル化に伴う基本設計等委託費による増加					9	9		6
地域主権改革一括法による条例改正支援費の増加				1	1	2		7
eLTAX地方税電子申告支援システム導入費による増加					1	1		9
法改正による子ども手当システム、農家台帳システム改修費による増加			3	11	3	17		7
新庁舎建設に伴う備品購入による増加				59		59		18
防災備品購入事業による増加					3	3		6
住民生活に光をそそぐ交付金事業による増加				14	2	16		8
公有財産管理システム導入費の増加					1	1		18
合計	4	218	182	361	173	938		
うち、やむを得ない事情	4	218	182	361	173	938		

普通会計執行状況調書

(iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

- ・新庁舎建設の基本設計において、市有林の木材使用、土佐打化粧金の使用及びIT設計の支援等が追加で必要となったことによる委託費及び役務費の増加。
- ・国の経済対策・雇用対策(地域活性化関連交付金、緊急雇用・ふるさと雇用臨時特例基金)に伴い実施する事業及び関連事業(平成21年度から)による増加。
- ・国の施策である定額給付金に係る給付事務による増加。
- ・橋梁の耐震化は平成25年度以降に実施する予定であったが、国の補正予算に伴い前倒して実施することになったため、耐震化計画の前段である橋梁点検業務の委託が増加。
- ・国の補助事業である新型インフルエンザ、子宮けいがん、ヒブ、肺炎球菌ワクチン接種事業(平成23年度から)により、増加したため。
- ・総務省の「緑の分権改革」の委託事業に伴い、木質バイオマスによる物部川流域産業モデルの調査・研究事業による増加。
- ・県が推進する、子どもから高齢者までが気軽に集える拠点を整備するあつたふれあいセンター事業による委託費の増加。
- ・行財政改革による3市共同住民情報システムの導入、リース料の削減のための電算機器(PC)購入が増加。
- ・市役所組織の機構改革に伴い、地域防災計画の見直しに係る策定経費が増加。
- ・消防庁舎建設及び消防救急デジタル化は、平成25年度から実施する予定であったが、建設用地の目処がついたことにより1年前倒して実施することになったため、増加。
- ・地域主権改革一括法施行に伴い影響を受ける条例・規則等の改正支援委託費の増加。
- ・県の指導によるeLTAX地方税電子申告支援システム導入費による増加。
- ・法改正による子ども手当システム、農家台帳システム改修費による増加。
- ・財政健全化計画策定時に計上していなかった新庁舎建設に伴う備品購入による増加。
- ・東南海地震に備え、市立保育園、小・中学校の防災備品を整備する費用の増加。
- ・国の住民生活に光をそそぐ交付金事業による増加。
- ・適正な財産管理を目的として、平成23年から平成25年にかけて公有財産管理システム導入する費用の増加。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

集中改革プランに基づく、事務事業の見直し、民間委託の推進など行財政改革に努める。

(v)改善方針の進捗状況

職員数の削減が計画以上に進んでいるため、改善額もある程度見込まれるが、物件費については、国の経済・雇用対策によるもののほか、電算システムのコスト削減を目的に3市共同利用型住民情報システム構築費等を行うことにより、現在の行財政改革の実行状況ではその増加分を吸収できない状態となっている。